

# 創エネ・省エネ設備の設置

補助金  
最大 **120万円!**

家庭と地球の未来のために。今こそ創エネ・省エネ!

家計に  
やさしい!

太陽光発電システムを設置すると、固定価格買取制度で売電ができるので、設置費用は、**12.7年\***で回収できます!

※新築時に設置し、年間発電量 4,000 kWh (4割自家発電, 6割売電)の場合の本市試算。



環境に  
やさしい!

太陽光発電システムを設置すると、家庭での電力消費から排出される二酸化炭素の約**85%\***を削減できます!

※2人以上世帯の平均的な電力消費をもとに 4 kW の太陽光発電システムを設置した場合の本市試算。



## すまいの創エネ・省エネ応援事業 詳細は、本事業のホームページをご覧ください。

申請対象 戸建住宅に設置する個人、共同住宅に設置する個人や管理組合、集会所に設置する自治会など

申請期間 平成29年4月10日(月)～平成30年2月27日(火) **必着**

注)予算額に達した場合は、期間内でも受付を終了します。

### 申請の流れ

step1

景観手続の可否を確認・手続の完了

step2

対象設備を設置

step3

交付申請

### 対象設備・補助金額

同時申請の場合は、加算があります。共同住宅等は、加算や条件が異なります。お問い合わせください。

対象設備	補助金額	設置価格の目安(本市試算)
太陽光発電システム <small>全量売電は対象外</small>	最大出力 1 kW 当たり <b>2万円</b> (上限 4 kW)	新築 <b>151万円</b> 前後, 既築 <b>167万円</b> 前後 (4 kW 設置時, 工事費込, 税込)
蓄電システム	蓄電容量 1 kWh 当たり <b>5万円</b> (上限 6 kWh)	<b>158万円</b> 前後 (6 kWh 設置時, 工事費込, 税込)
太陽熱利用システム	強制循環型 <b>10万円</b>   自然循環型 <b>5万円</b>	<b>95万円</b> 前後 (強制循環, 集熱面積 4 m <sup>2</sup> , 工事費込, 税込)
エネファーム(家庭用燃料電池システム)	<b>8万円</b> (国の補助金との併用可)	<b>183万円</b> 前後 (リモコンセット希望小売価格, 税抜)
ヘムス HEMS(家庭用エネルギー管理システム)	<b>2万円</b> (京都府の補助金との併用可)	<b>21万円</b> 前後 (工事費込, 税込)

### 同時申請の場合、増額します!

単独での設置については、上の表をご覧ください。

創った電気をかしこく貯めよう!

増額!

太陽光発電システム  
(5万円/kW × 上限 4 kW = 20万円)

+

蓄電システム  
(10万円/kWh × 上限 6 kWh = 60万円)

⇒

補助金

最大 **80万円**

太陽の恵みをフル活用しよう!

増額!

太陽光発電システム  
(4万円/kW × 上限 4 kW = 16万円)

+

太陽熱利用システム  
(強制循環の場合 30万円/件)

⇒

補助金

最大 **46万円**

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ!



R100  
古紙配合率100%再生紙を使用しています

平成  
29年度

京都市内にすまいをお持ちの皆様、おすまいの皆様へ

## 京都市すまいの補助制度のご案内

各補助制度の  
併用可能!

# 今がチャンス!

## すまいの エコ&耐震化 がお得!

補助金  
**230万円!** 最大

リフォームをお考えの方  
快適に暮らしたい方  
光熱費を節約したい方へ

窓の断熱改修や  
高断熱浴槽の設置など  
省エネリフォームに

**50万円!** 最大

→ 詳しくは、p3「省エネリフォーム」へ

●内窓の設置

●断熱材の設置

地震が来ても大丈夫?  
すまいの耐震に  
不安がある方へ

屋根の軽量化や  
耐震壁の設置など  
耐震リフォームに

条件付きで  
さらに  
最大 **15万円**  
上乘せ!

**60万円!** 最大

→ 詳しくは、p2「耐震リフォーム」へ

●壁をバランスよく設置

新築・リフォームをお考えの方  
光熱費の節約をお考えの方  
停電時の電力確保をしたい方へ

太陽光パネルや  
蓄電池の設置に

**120万円!** 最大

→ 詳しくは、p4「創エネ・省エネ設備の設置」へ

●太陽光  
発電システム

## 京(みやこ)安心すまいセンター

耐震・エコ助成ホットライン

ご相談は  
こちらまで  
お気軽に!

☎ **075-744-1631**

(開館時間)午前9時30分から午後5時まで(水曜日、祝日、年末年始を除く)  
窓口申請は、午後4時30分までにお越しください。



「京安心すまいセンター」で検索



〒604-8186  
京都市中京区烏丸御池東南角  
アーパネックス御池ビル西館4階  
駐車場はありません。  
公共交通機関をご利用ください。

### 低利率の融資制度あります!

#### 「京都市あんぜん住宅改善資金融資制度」

一定の条件を満たす方に対して、低利率の融資をあっせんします。保証料も不要です。

- 融資利率(全期間固定)… (耐震) 0.20% (エコ) 0.50%
  - 融資金額… (耐震) 300万円以内 (エコ) 350万円以内
  - 返済期間… 10年以内(抵当権設定の場合 20年以内)
- 注)平成29年4月時点

【問い合わせ】  
京都市都市計画局住宅室住宅政策課 ☎ **075-222-3666**



この事業は家庭ごみの有料指定袋の収入を活用しています



(既存住宅の省エネリフォーム支援事業、すまいの創エネ・省エネ応援事業)



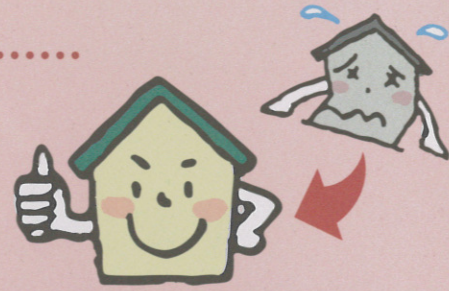
# 耐震リフォーム

補助金  
最大 **60万円!**

できるところからすまいの耐震化を!

阪神・淡路大震災における死亡原因の8割以上が、建物や家具の倒壊における窒息死・圧死でした。

リフォームに併せて、耐震性が確実に向上する改修工事を行うことで、できるところからすまいの耐震化を行いましょ!



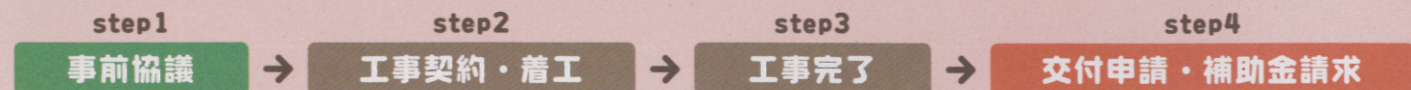
## まちの匠の知恵を活かした京都型耐震リフォーム支援事業

詳細は、京安心すまいセンター・各区役所等に配架のリーフレットや、本事業のホームページをご覧ください。

**申請対象** 市内の昭和56年以前の木造住宅（一戸建ての住宅、長屋又は共同住宅で居住部分の床面積が延べ面積の1/2以上のもの）の所有者(予定を含む。)又は居住者(予定を含む。) 注)市内事業者が元請負人又は下請負人として補助対象工事を施工する必要があります(シェルターの設置を除く)。

**申請期間** 平成29年4月10日(月)～平成30年3月15日(木) **必着** 注)予算額に達した場合は、期間内でも受付を終了します。

### 手続の流れ



注)必ず工事契約・着工前に事前協議を行ってください。

### 補助対象となる工事のメニュー

対象	在来工法	補助限度額	伝統構法	補助限度額		
基本工事	建築物の健全化	①根継ぎ等による土台又は柱等の劣化、蟻害の修繕 ②水平方向、垂直方向等の歪みの補正(6/1,000以内に補正するもの) ③基礎のひび割れ等の補修	20万円	建築物の健全化	⑨根継ぎ等による土台又は柱等の劣化、蟻害の修繕 ⑩水平方向、垂直方向等の歪みの補正(1/100以内に補正するもの) ⑪礎石等の基礎の補修 ⑫土壁の修繕(中塗りまで落として塗り直すもの)又は新設	20万円
	④屋根の軽量化	20万円	⑬屋根の軽量化	20万円		
	⑤建築物の四隅等への耐震壁の設置	15万円	⑭屋根構面又は2階床組若しくは小屋組の水平構面の強化・補修	10万円		
	⑥屋根構面又は2階床組若しくは小屋組の水平構面の強化	10万円	⑮柱脚部への足固め、根がらみの設置	10万円		
	⑦有筋の基礎の増設	15万円	⑯シェルターの設置	30万円		
	⑧シェルターの設置	30万円				
	付帯工事	⑰外壁等の劣化部分の修繕			5万円	
		⑱土管の撤去				
⑲防蟻処理(シロアリの防除)						

注)付帯工事のみでは補助の対象にはなりません。基本工事のメニューと併せて申請してください。付帯工事のメニュー⑱及び⑲は、(在来工法はメニュー①又は⑦)(伝統構法はメニュー⑨、⑪又は⑮)と併せて申請してください。

### 補助対象メニューの活用例

屋根を葺き替えるなら!	屋根の軽量化 20万円	+	屋根構面の強化 10万円	+	外壁の劣化修繕 5万円	⇒	補助金額合計 <b>35万円</b>
水廻りのリフォームの際に!	傷んだ柱の修繕 20万円	+	基礎のひび割れ補修 10万円	+	シロアリの防除 5万円	⇒	補助金額合計 <b>35万円</b>
耐震リフォームの基本(伝統構法)	傷んだ柱の修繕 20万円	+	土壁の修繕 20万円	+	屋根の軽量化 20万円	⇒	補助金額合計 <b>60万円</b>



# 省エネルギーリフォーム

補助金  
最大 **50万円!**

省エネルギーリフォームは家計にも健康にもやさしい!

家計にやさしい!

住宅の消費エネルギーを削減し、環境にやさしい省エネルギーリフォームは、「光熱費の削減」にもつながります!

例:窓を全て二重窓にした場合、10年間で光熱費を約20万円(2万円/年)も削減!\*

\*120㎡程度の木造一戸建ての住宅を想定した市の試算による。

健康にやさしい!

省エネルギーリフォームで室内の温度差を小さくすることで、ヒートショック\*の発生を抑えることができます!

\*ヒートショックとは、急激な温度変化により血圧が急変する現象を指し、心筋梗塞や脳卒中を引き起こす原因となります。

また、適切に断熱改修を行うことで、室内の結露も抑えることができ、結露によるカビの発生を防ぐことにもつながります!



## 既存住宅の省エネルギーリフォーム支援事業

詳細は、本事業のホームページをご覧ください。

**申請対象** 市内の住宅(一戸建ての住宅、長屋又は共同住宅の住戸部分で居住部分の床面積が延べ面積の1/2以上のもの)の所有者(予定を含む。)又は居住者(予定を含む。) 注)市内事業者が元請負人又は下請負人として補助対象工事を施工する必要があります。

**申請期間** 平成29年4月10日(月)～平成30年3月29日(木) **必着** 注)予算額に達した場合は、期間内でも受付を終了します。

国においても省エネルギーリフォームに補助をする「住宅ストック循環支援事業」が実施されています。本市の省エネルギーリフォーム支援事業や耐震リフォーム支援事業とは併用できません。

### 手続の流れ



注)必ず工事契約・着工前に事前協議を行ってください。

### 工事対象メニュー

対象工事	補助金額(最大)	対象工事	補助金額(最大)
窓の断熱改修(内窓設置、外窓交換)	1万8千円/箇所	窓の断熱改修(ガラス交換)	7千円/枚
外壁への断熱材設置	土壁への断熱材設置 20万円/式	屋根への断熱材設置	10万円/式
	上記以外の場合 10万円/式	天井への断熱材設置	3万円/式
床への断熱材設置	5万円/式	高断熱浴槽の設置	2万円/式
ドアの断熱改修	3万円/箇所	内装断熱パネルの設置(壁、床、天井)	各5万円/式
遮熱塗装等(屋根、外壁)	各3万円/式	庇の設置	8千円/箇所
窓の遮熱フィルム又は遮熱塗装	2千円/箇所	内装の左官工事(オプション工事)*1	2万円/式
		浴室の断熱化(オプション工事)*2	1万円/式

\*1 オプション工事のみでは補助の対象にはなりません。ほかのメニューと併せて申請してください。

\*2 浴室において、高断熱浴槽の設置に併せて窓の断熱改修を申請する場合、1万円加算します。

### 利用者の声 ~省エネルギーリフォームにより、多くの方が快適になったと感じています。~

- 床や壁に断熱材を入れたおかげで、古い家でも暑さ、寒さが厳しくなく快適に過ごせています。
- 内窓により室内の温度が安定しました。資金に余裕ができればまた利用したいです。
- 窓を二重にしたことで冬場の寒さがだんぜん違います。暖房も少し入れるだけで、長時間暖かさが持続すると思いました。
- 冷房は、続き間だと1部屋だけですむようになりました。結露や騒音が少なくなりました。
- 空き家をリフォームして住んでいますが、以前の住宅よりも電気代が安くなりました。

